



IndustriALL Global Union
Steering Committee Meeting on ICT,
Electrical & Electronics

Section 5

製造業の未来と持続的な雇用創出

情報通信・電機・電子産業の持続的な成長に向けた
電機連合の政策制度要求の取り組み

2016-4-7

総合産業・社会政策部門
書記次長 板垣 恒子



美しい地球・幸せな暮らし

政党・省庁との政策協議

「電機連合の産業政策に関する基本的な考え方」

- 1) 電機産業を発展させる取り組み
- 2) 社会をより豊かにする取り組み
- 3.)地球環境・エネルギー問題を解決する取り組み

1) 電機産業を発展させる取り組み

電機産業を発展・成長させるための、法規制の新設や改廃、
制度・体制の普及に関する課題

人材育成／経済連携協定／税制・会計制度

2) 社会をより豊かにする取り組み

電機産業がもつ技術の利活用によって、国民生活を豊かにする。様々な社会課題の解決に寄与する。

ビッグデータの利活用

IoT(ビッグデータ(センシング)・AI・ロボティクス)

サイバーフィジカルシステムの社会実装

3) 地球環境・エネルギー問題を 解決するための取り組み

社会活動における環境負荷を減らしつつ、
エネルギー問題を解決する。

S+3Eを基本としたエネルギーミックスの実現

長期的視点での取り扱い課題

基本的考え方を示した課題

| | | |
|--|------------------------------------|--|
| 産業を 発展させるための 取り組み | 研究開発、技術開発と人材育成 | 産官学連携の促進／研究開発体制の充実／技術系人材の育成／技能系人材の育成／ものづくりを担う次世代人材の育成 |
| | 国際競争力の強化、 海外進出の環境整備 | 金融・為替への対応／社会インフラの輸出促進／海外との税制連携強化／経済連携協定の推進／国際標準、規格の国際互換促進／模倣品への対策 |
| | 国内企業の活性化に資する制度整備 | 税制／会計制度の整備／国際会計基準への対応／流通問題への対応 |
| 社会を より豊かにする ための 取り組み | 情報通信環境の整備 | 情報データの伝播路整備／通信と放送の融合に対応した環境整備／ビッグデータ利活用 ルールの整備／ICTリテラシーの向上 |
| | 社会インフラ基盤・制度の充実 | 環境配慮、生活の利便性向上、老朽インフラへの対応／防災・減災対応の強化 |
| | 他産業との協業推進 | 電機産業が持つ技術による他産業の生産性・利便性の向上 ／カーエレクトロニクス化の推進 |
| 地球環境・エネルギー 問題を 解決する ための 取り組み | 気候変動への対応 | 地球温暖化抑制に向けた対応 |
| | 発電・送電・配電・蓄電と需要側における エネルギー使用の効率化 | S+3Eを基本としたエネルギーミックスの実現／スマートグリッド(次世代送配電網)の活用／電力自由化(発送電分離)への対応／省エネ機器の技術開発促進・家庭などへの省エネ機器の普及促進 |
| | 3Rの取り組み推進、有害物質の対応 | 家電リサイクル(+リユース)の推進／有害物質への対応 |
| | 資源の確保、開発 | 希少資源の安定的確保／エネルギー資源の確保 |

長期的視点での取り扱い課題

基本的考え方を示した課題

東日本大震災からの復
旧・復興支援

復旧・復興に関わる人材確保

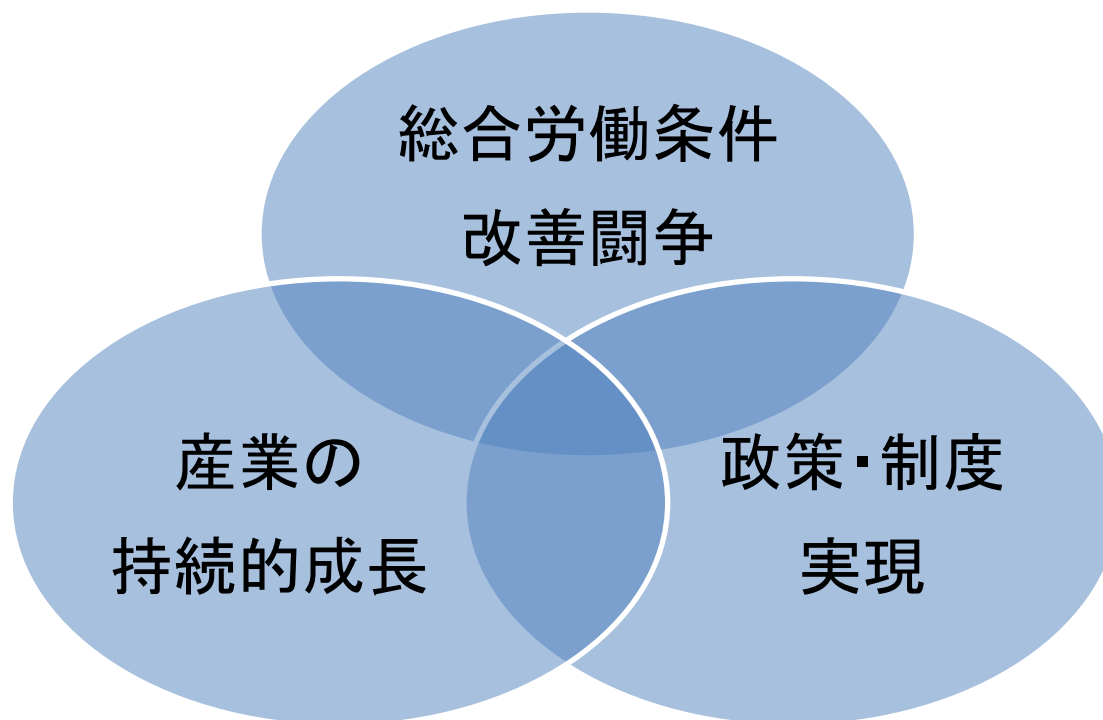
エネルギー産業による被災地経済の復興

福島第一原子力発電所
の廃炉の着実な実施

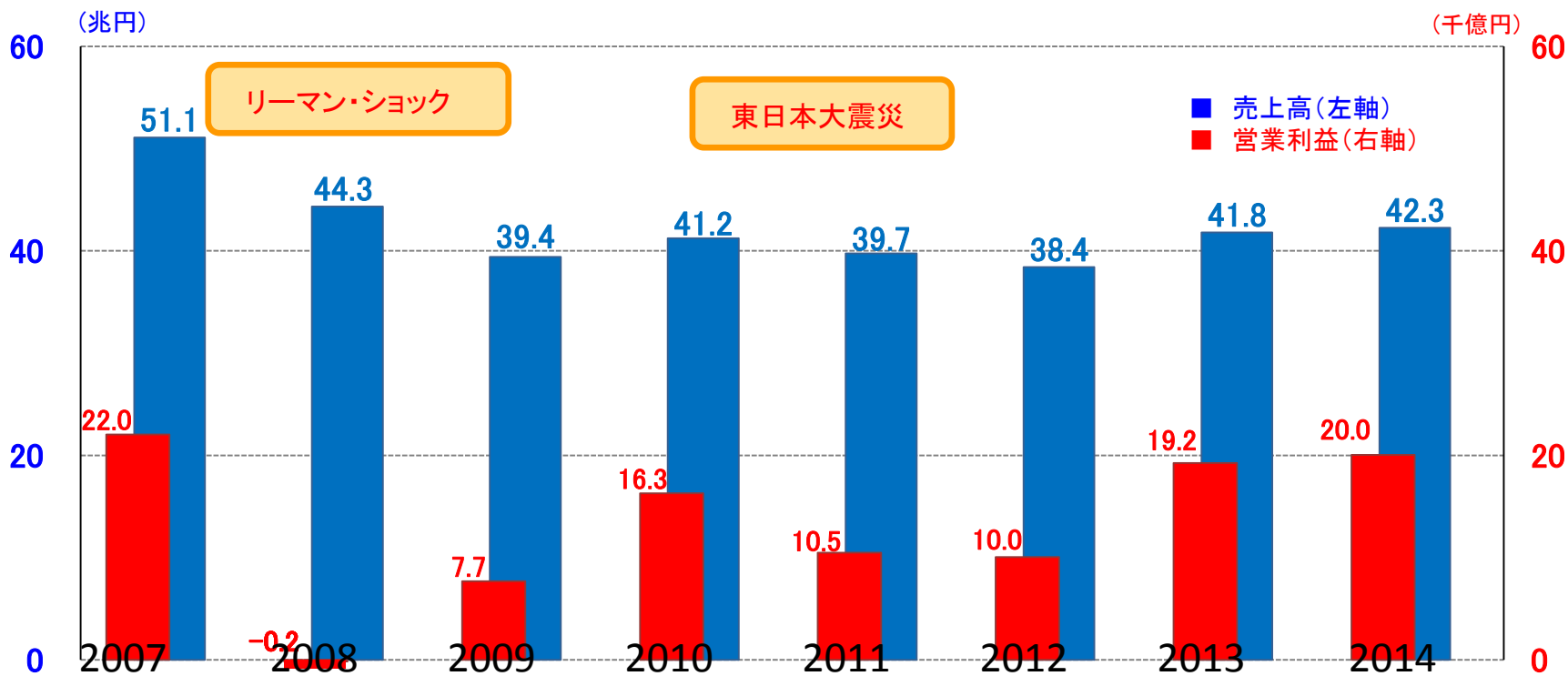
政府、東京電力などとの連携による廃炉
の着実な実施

廃炉に関わる人材確保・養成

デフレからの脱却と経済の好循環実現



電機企業の業績(中堅13社)



成長性と収益性の両面で課題。

出所:各社短信

《経営者の問題意識 六重苦》

- ①円高
- ②重い法人税・社会保険料負担
- ③経済連携協定の遅れ
- ④柔軟性に欠ける労働市場
- ⑤不合理な環境規制
- ⑥電力供給不足・コスト高

解決に向かう動きがある一方、
「エネルギーコスト」と「人手不足」は
大きな課題。

エネルギー需給・環境問題への対応

エネルギー機器産業

供給側であると同時に需要家でもある電機業界

エネルギー政策は、3つの「E」と1つの**大きな「S」**
4つの視点をバランスよく実現することが必要

Energy Security: 安定供給

Economic Efficiency: 経済効率性の向上 + **Safety: 安全性**

Environment: 環境への適合

《未来投資による生産性革命》

人員削減や単なる能力増強ではない、
「投資の拡大」と「イノベーション創出」による
「付加価値の向上」を徹底的に後押し

《IoTによって各分野に期待される経済効果》

| | |
|-------|---|
| 製造業 | 省エネ／労働生産性の向上／設備メンテナンスの高性能化 |
| インフラ | 交通量コントロール、水質や大気の品質管理等による効果 |
| ヘルスケア | モニタリングによる未病、健康管理等による効果 |
| 小売 | セルフレジ、最適な商品レイアウトの分析、電子タグ、 カスタマイズ広告等による効果 |
| 物流 | 運輸経路の最適化、自動走行車・トラック、 ナビゲーションシステムの効果 |

当面の政策対応

<利活用環境整備>

AI、IoTを活用した次世代の産業構造への転換
ビジョン策定と戦略的取組

モビリティ、ヘルスケア、製造プロセス等の重点分野での
先進モデルの創出および規制改革

<セキュリティ強化>

オリパラ東京大会、
次世代産業構造を見据えたセキュリティ対策強化
政府機関、重要インフラ、企業を守る。基盤整備。

日本は、ブロードバンドの普及率世界第2位、
レセプトデータの電子化率98%以上等、ITを活用したビジネスの基盤が充実。

将来像の実現に向けた取組 注力分野

モビリティ 高度な自動走行の実現

交通事故の減少、ドライバー不足の解消・高齢者の移動手段の確保
高度な自動走行の実現に必要な制度の見直しの検討、標準等の整備

ヘルスケア 健康寿命延伸による生涯現役社会の実現

健康寿命の延伸、医療費・介護費用の適正化・実質労働人口の増大
医療機器の通信企画の標準化、個人情報利活用のためのルール整備

ものづくり 世界一のものづくり競争力実現

「規格品からテーラーメイド品」

「設計リードタイムゼロ」「在庫ゼロ」の実現

労働生産性の向上、ものづくり企業の輸出競争力の強化、
ものづくりシステムの海外輸出

データ活用促進のための通信規格等の標準化

新たな情報通信技術戦略

| 社会を観る | 社会を繋ぐ | 社会を創る |
|---|---|--|
| <p>センシング&データ取得基盤分野</p> <ul style="list-style-type: none">●電磁波センシング (超高性能レーダー等)●センサーネットワーク (IoT2.0等)●センサー・ソーシャル データ取得・解析 | <p>総合ICT基盤分野</p> <ul style="list-style-type: none">●コア系 (光電信基盤等)●アクセス系 (モバイルNW技術等) | <p>データ利活用基盤分野</p> <ul style="list-style-type: none">●ビッグデータ解析 (人工知能等)●ユニバーサルコミュニケーション (自動翻訳等)●<u>アクチュエーション</u>(<u>ロボット制御等</u>) |
| <p>生命・財産・情報を守る</p> | <p>情報セキュリティ分野</p> | <p>耐災害ICT基盤分野</p> |
| <p>未来を拓く</p> | <p>フロンティア研究分野</p> | |

IoTの影響 世界の隅々で産業構造が大規模に変化。

特徴①

技術や知的財産だけでなく、人やものづくりさえも瞬時に国境を越える製品領域の拡大

特徴②

同じ製品や同じ産業のなかで起き、先進国と新興国が互いに協業しあうエコシステム型国際分業の進展

特徴③

新興国が経済成長の軌道に乗るのは、新たな国際分業が進む産業領域から。同時に欧米企業は、新興国の成長を取り込む仕組みを生み出している。

「製造業のグローバルイゼーション」の進展

産業政策の取り組みへの期待

現場を熟知する加盟労働組合との緊密な連携のもとで取り組み

